

行政事業レビューシート サブシート

事業番号 補正 3-4

予算事業名	警察基幹通信網の再編整備	事業開始年度	平成21年度	作成責任者		
担当部局庁	警察庁	担当課室	通信施設課	通信施設課長 牛田克己		
会計区分	一般会計	上位事業	警察通信			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	警察法第37条第1項第3号 警察法施行令第2条第3号	関係する計画、通知等	-			
事業概要 (5行程度以内)	多様化する警察事象に的確に対処するためには、情報通信基盤である警察基幹通信網について、音声、映像、データ等の伝送容量・伝送速度の充実が求められているところであり、これに対応するため、高速・大容量の通信網を整備する。					
実施状況	警察本部用交換機及び警察署用交換機の更新、全国の通信網の一部を高速・大容量の通信網に更新したが、地方機関で実施する設置工事については、翌年度へ繰り越している。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	-	-	10,998	5,449	-
	執行額	-	-	5,058		
	執行率	-	-	46%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	5,058		
自己点検 (使途の把握水準や見直しの余地等)	警察活動を行う上で警察情報の的確な伝達は必要不可欠であり、警察基幹通信網の整備は情報通信の基盤となる事業であることから、引き続き実施する必要がある。 全国的に仕様を統一する必要がある電子交換機等の資機材は、警察庁において一括調達しているため、支出先については把握している。また、地方機関に予算配賦している機器設置工事費等については、地方機関から執行状況の報告を受けているため、支出先については把握している。なお、翌年度へ繰り越している経費の支出先については、今後報告を求めていくこととする。 また、予算要求に際して、契約実績額や市場調査に基づく金額や内容の精査を行っているほか、契約案件の都度、仕様の見直し・点検や競争性を高めるための契約方式の検討を行っている。また、過去の調達実績の反映等を図っており、今後とも引き続き実施する。					
資金の流れ / 費目・使途	別紙のとおり	A. 富士通株式会社				
		費目	使途	金額 (百万円)		
		物品購入費	基幹IPネットワーク用中継装置外の調達	1,412		
		計		1,412		

【事業番号 補正 3 - 4】

警察基幹通信網の再編整備

資金の流れ

警察庁

5,058百万円

警察基幹通信網の再編整備に必要な資機材等を直接
購入し、地方機関に配備するとともに、各管区等に機
器設置工事等に必要な予算を配賦

【予算配賦】

<物品購入等>
【一般競争入札等】

A.民間会社
(7者)
4,341百万円

警察基幹通信網の再
編整備に必要な物品
を納入

【予算配賦】

B.警察大学校
2百万円

警察基幹通信網の再
編整備に必要な経費を
支出

<物品購入等>
【一般競争入札】

D.民間会社
(2者)
2百万円

警察基幹通信網の再
編整備に必要な物品
等を納入

C.管区警察局等情報通信部

中国管区警察局
270百万円

各管区警察局等
(7機関)
445百万円

警察基幹通信網の再編整備に
必要な経費の支出等を実施

<物品購入等>
【一般競争入札】

E.民間会社
(10者)
267百万円

警察基幹通信
網の再編整備
に必要な物品等
を納入

<旅費>

F.職員
(15人)
0.3百万円

警察職員に対す
る旅費を支出

【予算配賦】

G.府県方面情報通信部

岡山県情報通信部
1百万円

各府県情報通信部
(4機関)
2百万円

警察基幹通信網の再編整備に
必要な経費の支出等を実施

<物品購入等>
【随意契約(少額)】

H.民間会社
(2者)
1.1百万円

警察基幹通信
網の再編整備
に必要な物品等
を納入

<旅費>

I.職員
(6人)
0.05百万円

警察職員に対す
る旅費を支出

Aブロック以外の 支出先等 (1枚目に収まらない場合)	【A. 上位10者の支出先】					
	支出先	内 容	金 額 (百万円)	支出先	内 容	金 額 (百万円)
	富士通(株)	基幹IPネットワーク用中継装置外の調達	1,412	日本電業工作(株)	パラボラアンテナ外の調達	116
	日本電気(株)	事案対策通信装置外の調達ほか	1,042	東日本電信電話(株)	TDMoIP型信号変換装置外の調達	90
	沖電気工業(株)	電子交換機外の調達	888			
	大井電気(株)	複合多重化装置外の調達	549			
	三菱電機(株)	APR形移動通信指令制御端末外の調達ほか	138			
	B. 警察大学校			【B. 上位10者の支出先】		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	支出先	内 容	金 額 (百万円)
	予算配賦	警察基幹通信網の再編整備に要する経費	2			
	計		2			
	C. 中国管区警察局			【C. 上位10者の支出先】		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	支出先	内 容	金 額 (百万円)
	予算配賦	警察基幹通信網の再編整備に要する経費	270	中国管区警察局	予算配賦	270
				東北管区警察局	予算配賦	186
				四国管区警察局	予算配賦	116
				中部管区警察局	予算配賦	66
				関東管区警察局	予算配賦	32
				九州管区警察局	予算配賦	22
				近畿管区警察局	予算配賦	21
				北海道警察情報通信部	予算配賦	2
	計		270			

Aブロック以外の 支出先等 (1枚目に収まらない場合)	D. KDDI株式会社			【D. 上位10者の支出先】		
	費目	使 途	金 額 (百万円)	支出先	内 容	金 額 (百万円)
	物品購入費	ノート型コンピュータの調達	1	KDDI(株)	ノート型コンピュータの調達	1
				(株)テレトニー	実習用ネットワーク機器整備工事	1
	計		1			
	E. 株式会社A			【E. 上位10者の支出先】		
	費目	使 途	金 額 (百万円)	支出先	内 容	金 額 (百万円)
	工事費	通信施設建築等工事外	144	(株)A	通信施設建築等工事外	144
				ネットワンシステムズ(株)	通信機器整備等工事2外	47
				日海通信工業(株)	通信機器整備工事	23
				村山電気工事(有)	ネットワーク通信機器等設置工事	14
				NECネットアイ(株)	ネットワークテスト購入	13
				オカウエレクトロニクス(株)	通信機器移設等工事	8
				アジア工業(資)	通信施設撤去等工事	7
				(株)フジソク	超短波遠隔制御部搭載音声デジタル伝送装置購入	6
				パナソニック電工ネットワークス(株)	ネットワーク通信機器設置工事	3
	計		144	アンリツ(株)	簡易形マイクロ波信号発生器外購入	2
	F. 職員			【F. 上位10者の支出先】		
	費目	使 途	金 額 (百万円)	支出先	内 容	金 額 (百万円)
	旅費	工事の施工等に伴い出張した警察職員に対する旅費	0.3			
	計		0.3			

Aブロック以外の 支出先等 (1枚目に収まらない場合)	G. 岡山県情報通信部			【G. 上位10者の支出先】		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	支出先	内 容	金 額 (百万円)
	予算配賦	警察基幹通信網の再編整備に要する経費	1	岡山県情報通信部	予算配賦	1
				島根県情報通信部	予算配賦	1
				鳥取県情報通信部	予算配賦	0.7
				広島県情報通信部	予算配賦	0.2
				山口県情報通信部	予算配賦	0.1
	計		1			
	H. ハロー運輸株式会社			【H. 上位10者の支出先】		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	支出先	内 容	金 額 (百万円)
	雑役務費	倉庫レンタル料	0.7	ハロー運輸㈱	倉庫レンタル料	0.7
				㈱東洋リース	発動発電機レンタル料	0.4
	計		0.7			
	I. 旅費			【I. 上位10者の支出先】		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	支出先	内 容	金 額 (百万円)
	旅費	工事の施工等に伴い出張した警察職員に対する旅費	0.05			
	計		0.05			

警察情報通信基盤の整備

警察活動を行う上で警察情報の的確な伝達は必要不可欠であり、大規模災害発生時等においても通信が途絶することのないよう、その手段を確保する必要があります。

警察では、独自に整備・維持管理している無線多重回線（マイクロ回線）、電気通信事業者の専用回線、衛星通信回線等により構成される全国的なネットワークにより、警察庁から管区警察局、警察本部、警察署、交番等を結んでいます。これらの回線は2ルート化やデジタル化を行うことにより、信頼性の高いものとなっています。また、これらの回線を介して、警察電話、移动通信システム、通信指令システム、警察情報管理システム等を中心に各種情報通信システムを構築しています。



平成21年度から警察基幹通信網をIP化する「警察基幹通信網の再編整」を行っています。この整備により、大容量・高速通信が可能となり、捜査活動等に必須な大量のデータ検索が迅速化されるほか、災害現場等の映像のよりスムーズな伝送等が容易になるなど、高い拡張性を持った警察独自の危機管理通信が効率的に実現されます。